

令和6年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立郷原中学校 (郷原中学校区)

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	+1.9	+4.5
令和5年度	+6.2	+3.0
令和4年度	+4.0	+0.6

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

●●● 全国平均 ■ 県平均 × 本校 国語 <table><tr><td>本校</td><td>60.0 %</td></tr><tr><td>全国</td><td>58.1 %</td></tr><tr><td>県</td><td>58.0 %</td></tr></table>	本校	60.0 %	全国	58.1 %	県	58.0 %	重点課題 ◎文章と図を結び付け、その関係を踏まえて内容を理解することに課題がある。 (設問2ー全国平均との差-6.5)【読むこと】(本校平均正答率29.8%) ◇意見と根拠など情報と情報との関係について理解し伝えることに課題がある。 【読むこと】
本校	60.0 %						
全国	58.1 %						
県	58.0 %						
改善の方策 ◎複数の文章や図を用いてその関係性について解釈したり、内容について読み取りをしたりする機会を設ける。 ◇複数の情報の関係や意図について考え、説明する機会を設ける。							
検証 ◎全国学力(設問2ー)の類似問題(中学校3学年11月) 目標60%→結果73% ◇標準学力調査(12月)の【読むこと】の項目について全学年のポイントが昨年度より上回る。							

●●● 全国平均 ■ 県平均 × 本校 数学 <table><tr><td>本校</td><td>57.0 %</td></tr><tr><td>全国</td><td>52.5 %</td></tr><tr><td>県</td><td>52.0 %</td></tr></table>	本校	57.0 %	全国	52.5 %	県	52.0 %	重点課題 ◎等式変形の理解に課題がある。(設問2ー全国平均との差-7.8)【数と式】 (本校正答率44.7%) ◇式の性質を理解して、順序だてて計算することに課題がある。【数と式】
本校	57.0 %						
全国	52.5 %						
県	52.0 %						
改善の方策 ◎式の性質を理解し、順序だてて計算する場面を設定する。その後、小テストを行い、定着を図る。 ◇具体物を準備して視覚的に説明する機会を設ける。また、算数・数学に関する用語を正確に活用できるように、普段から用語を正しく使って児童生徒同士が説明し合う活動を取り入れる。							
検証 ◎全国学力(設問2)の類似問題(中学校3学年11月) 目標60%→結果71% ◇標準学力学習状況調査(12月)の【数と式】の項目について、全学年の平均ポイントが昨年度より上回る。							

【来年度に向けて】

自分の考えを表現させる機会を多く設ける。複数の事象を比較・分類することを通して考えを整理させ、表現する際には、順序だてて分かりやすく説明させるなど、よりよい表現方法について考えさせる。